

# 技術開発課題募集！

## 日本中央競馬会畜産振興事業 生産コスト低減畜産生産技術開発推進事業

(社) 畜産技術協会は、厳しさを増す国内外の情勢の中で、国内の資源基盤に立脚した畜産業の展開を支える畜産生産技術の開発を目的とした標記事業において、以下により、平成 22 年度に助成する技術開発課題を追加募集いたします。

### 1. 公募領域

畜産現場での生産性の向上、生産コストの低減をとおして国内資源の活用の拡大を図る技術開発であって、次の領域に係る課題を募集します。これら領域においては技術開発のみでなく、開発技術の現地実証や地域システムの提案等も含め、新技術、新システムの現地での定着・普及も想定した取り組みを重視します。

- ① 家畜の生産方式に係る技術開発
- ② 飼料作物の生産方式に係る技術開発
- ③ 未利用・低利用資源の飼料化に係る技術開発

### 2. 応募主体

応募者は、次に定める者としてします。①民間企業、②農業協同組合、農業協同組合連合会、農業組合法人、農業生産法人、NPO 法人、③一般社団法人、一般財団法人、④学校教育法第 1 条に規定された大学、高等専門学校、高等学校

なお、公立試験研究機関（独立行政法人も含む）については、共同研究者としても参加が認められておりません（該当機関が含まれる課題での応募はできません）。

ただし、本事業助成金からの公立試験研究機関への研究費支出を伴わず、共同研究を行うことや助言等の支援を受けて課題を実施することについては問題ありません。

### 3. 採択予定の課題数・助成額

- ① 課題数：1 ないし 2 課題
- ② 開発実施期間：3 年以内（1 年でも 2 年でも可）
- ② 助成額：3 年プロジェクトの場合、1 課題当たり総額 2,400 万円以内  
(800 万円/年程度)

### 4. 募集の締め切り

平成 22 年 3 月 15 日（月）17 時（書類必着）

### 5. 公募要領、応募様式

協会ホームページ (<http://jlta.lin.gr.jp/>) を参照してください。

### 6. 問い合わせ先

(社) 畜産技術協会 研究開発第 1 部

〒113-0034 東京都文京区湯島 3-20-9

TEL：03-3836-2301 E-メール：[info@jlta.jp](mailto:info@jlta.jp)